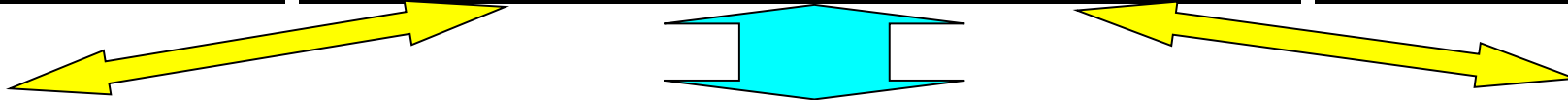


# 平成28年度 学力向上アクションプラン

B票

尼崎市立武庫北小 学校

学力調査結果等から見た 学力向上についての課題	課題解決に向けた学校の取組(基礎力の定着、活用力の育成)			本年度の具体的な目標
	授業力向上への取組	学習習慣定着に向けた取組	その他の取組	
<p>○全国調査の結果から見られる課題 (1)各教科の状況 ・国語 基礎基本的な知識・技能を活用する力 ・算数 数と計算—基礎基本の力が定着しにくい 数学的な考え方—自分の考えを論理的に説明する力</p> <p>(2)質問紙調査 ・全体的に学習意識が低く、学習したことを積み上げ定着させることが難しい。</p>	<p>○大学准教授を招聘し、問題解決型、探求型授業の研究を深める。 〈(1)講師招聘支援〉</p> <p>○先進校の取り組みにならって実践し検証を進めることで授業力の向上を図る。</p>	<p>○問題演習等において複数指導による支援〈(3)授業補助支援を活用〉</p> <p>○補充学習の充実を図る学習支援の実施〈(4)放課後等学習支援を活用〉</p> <p>○家庭との連携を図る家庭学習ノート作成〈(5)学力定着支援を活用〉</p> <p>○読書力の育成を目指す全校読書タイム、家庭読書推奨の実施</p>	<p>○漢字・計算検定の取り組み 〈(5)学力定着支援の活用〉</p> <p>○学習規律の徹底 (武庫北の学習スタイルを確立する)</p> <p>○音読活動の充実 (ことばの力を培う)</p>	<p>○全国学力学習状況調査 (1)学力調査において ・国語・算数平均正答率(現状+10ポイント)</p> <p>(2)質問紙調査において ・授業の内容がよくわからない(20%以下) ・自分で計画を立てて学習をする(60%以上) ・読書が好きである(80%以上)</p>



校種間連携	活用する支援内容		家庭・地域との連携
	支援内容	具体的内容	
<p>○合同研修会の実施 (小学校・中学校双方の授業研究)</p> <p>○中学校による出前授業の実施 (小学校・中学校双方の授業研修)</p>	<p>(1)講師招聘支援</p> <p>(3)授業補助支援</p> <p>(4)放課後等学習支援</p> <p>(5)学力定着支援</p> <p>(6)地域人材活用支援</p>	<p>教員指導力向上のため、講師を招聘する。</p> <p>・中学年算数、高学年理科における同室複数指導を行う。</p> <p>・中学年対象 放課後学習 夏季休業期間にも実施します。 ・高学年対象 放課後学習 夏季休業期間にも実施します。</p> <p>・家庭学習ノート作成 ・学習支援に係る用紙、インク代</p> <p>図書ボランティアの方に読み聞かせをしてもらう。</p>	<p>○ 学力向上アクションプランを明示する。</p> <p>○ 学力調査の結果を公表する。</p> <p>○ 家庭学習ノートを活用した家庭との連携を図り、家庭学習習慣を定着させる。</p> <p>○ 家庭での読書を推奨し読書力向上を図る。</p> <p>○ 図書ボランティアとして地域の教育支援人材を活用し、より一層の読書活動の充実を図る。</p>